



会長就任の挨拶

伝統と創造

令和3年度育友会長 後藤康夫

ご父母・保護者の皆様におかれましては、日頃から育友会活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。この度令和3年度育友会長に就任致しました後藤康夫でございます。育友会は昭和33年ご父母・保護者の会として設立され63年の伝統を誇っております。その伝統ある育友会のバトンを1年間お預かりすることに大きな責任を感じ、身の引き締まる思いでございます。

育友会は大学とご父母・保護者の皆様の懸け橋として様々な取り組みを行っております。定期総会、幹事会、常任役員会を開催し運営の基本方針の審議、決定を行い、さらに「育友会奨励賞選考委員会」「会報『育友』編集委員会」「スポーツ応援推進委員会」「『お休み処・育友』委員会」「活動推進委員会」の各委員会を通じてきめ細かい活動の充実を図っております。

さらに育友会最大のイベントとして「育友会支部懇談会」が行われております。67支部60会場に大学の教職員の方々が出向かれ大学の情報をお伝えいただくと共にご父母・保護者の方々と個人面談を行っております。同じ地域のご父母・保護者の方々が一堂に会し相互の懇親を深めながら大学の教職員の方々との交流と個人面談を行う専修大学ならではの素晴らしいイベントであります。

しかしながらコロナ禍により昨年度の支部懇談会は全面的に中止、本年度につきましても開催の在り方の大きな変更を余儀なくされております。「呼び物」であります教職員の方々との交流や支部の方々の昼食懇親会は見合わせざるを得なくなり、地域の状況を鑑み、開催そのものを各支部の意向に委ねる

こととなりました。通常の形での支部懇談会が2年続けて開催できないということで支部役員の方々、支部会員の方々には本当に申し訳なく、そして本当に残念な思いで一杯でございますが、感染防止・安心安全を最優先した苦渋の選択でありますことをご理解賜れば幸甚に存じます。

一方こうした状況を鑑み、脈々と受け継がれて来ております育友会の伝統を大切にすることで、新たなチャレンジも行うことになりました。

「WEB支部懇談会」、教職員の方々と「WEB個人面談」などのITツールの活用による新たな交流手段の導入です。一方コロナの影響への支援としての「教科書購入時の送料補助」「生活困窮者への奨学金」、そして感染対策としての大学への「検温器」「除菌装置」「学生食堂用アクリル板」の寄贈などをスタートしております。

国全体が今までに経験がない生活、行動様式に取り組む、いわば壮大な社会実験の中に置かれてしまった状況では、全てがトライアルであり創造であると言っても過言ではないと存じます。今まさに育友会も新しい活動の姿の模索が求められております。

「ご父母・保護者には安心を、学生には自信を」というキャッチフレーズを基に今後も一層の活動の充実を図る所存でございます。一人でも多くのご父母・保護者の皆様に育友会を「実感」していただけますように1年間精一杯務めさせていただく所存でございます。皆様のご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。